

## 教育全般を積極的にサポートし、活力ある大学を創出する 多彩な教育・学生支援プログラム

### 優れた教職員を表彰する「総長教育賞」

授業・課外活動・国際交流などの、指導・教育方法・支援において優れた成果を挙げた教職員について、東北大学では教育の貢献を高く評価し、表彰を行っている。

医学系研究科 佐藤 明 准教授  
 全学教育における体育実技の授業において、体育教育本来の目的を果たす傍ら、科学と文化を融合した先進的かつ優れた授業を実践した。



経済学研究科 末松 和子 准教授  
 留学生教育・派遣留学促進・国際学術支援において、学生の視点に立ちながら社会のニーズに対応し、国際交流の促進に大きく貢献した。



### 「全学教育貢献賞」

本学の全学教育の目的達成のため、教育方法及び教育技術の向上を図り、優れた教育を推進することを目的として、全学教育における授業及びその支援、教育方法及びその支援等について優れた業績を挙げた教職員や、創意工夫に溢れる取り組みにより大きな教育上の成果を挙げた教職員を表彰している。

医学系研究科 佐藤 明 准教授

健康で健全な心身を養う体育教育本来の目的を果たすのみならず、科学的論理的思考に基づいた技術指導、並びに弓道の背景にある日本の伝統文化も融合させた授業を長年にわたり展開し受賞に結びついた。

理学研究科・工学研究科・高等教育開発推進センター

### 「文科系のための自然科学総合実験」開講を目指すワーキンググループ

2005年度特色 GP 採択を契機に組織され、2007年度1 Semesterに「文科系のための自然科学総合実験」を開講。学生の授業評価が極めて高く、またメディアの注目度も評価された。

教育学研究科 宇野 忍 教授

現在実施されている授業評価アンケートと、その活用システムの基礎を築くなど、長年にわたり全学教育の評価改善業務に携わり、全学教育の質を向上させ、授業担当教員の学習成果検証への意識昂揚に寄与した。

### 文部科学省「大学教育支援プログラム」の採択 (2008年度採択事業) ( )内は実施主体部局

<http://www.tohoku.ac.jp/japanese/profile/about/08/about0803/>

#### 質の高い大学教育推進プログラム

- リサーチマインドを育む医学教育体制の構築(医学部)  
<http://www.gakubu-gp.med.tohoku.ac.jp/>
- 学習等達成度記録簿による教育効果の測定(工学部)  
<http://www.eng.tohoku.ac.jp/edu/?menu=edu-gp>

#### 大学院教育改革支援プログラム

- 歴史資源アーカイブ国際高度学芸員養成計画(文学研究科)
- 情報リテラシー教育専門職養成プログラム(情報科学研究科)  
<http://www.media.is.tohoku.ac.jp/literacy/index.html>

#### 専門職大学院等における高度専門職業人養成教育推進プログラム

- 会計大学院におけるコア・カリキュラム(経済学研究科)  
<http://www.econ.tohoku.ac.jp/ascc/>

#### 戦略的大学連携支援事業

- 仙台圏所在大学等の連携を強化・拡充することによる相互的及び総合的発展(東北学院大学採択の共同事業)  
<http://gakuto-sandai-senryaku.jp/>

#### 大学病院連携型高度医療人養成推進事業

- 東北高度医療人キャリアパス支援システム(病院)  
<http://www.hosp.tohoku.ac.jp/careerpath/>

#### 理工学生応援プロジェクト

- 先端的数学・物理学の英才教育プロジェクト(理学部)

### 国際交流支援

経済学研究科国際交流支援室では、「留学生支援」「派遣留学支援」「国際教育」「国際交流」の4つのテーマを掲げ、留学生を含む学生や研究科、また大学全体のニーズを常時取り入れながら、組織的かつ発展的な活動を繰り広げている。

2008年3月まで学内外の助成を得て実施された「東北大学の国際化推進プロジェクト」においては、例えばイスラム教徒学生のキャンパスにおける食の改善を目指した「ハラール・フード・プロジェクト」に取り組み、外国人留学生が安心して学生食堂で食事ができ



学食でハラールフードを食べる留学生

る環境づくりを実現している。

また、留学生の就職支援も積極的に行うなど、幅広く活動している。

### 学生相談所の活動

学業、将来の進路、人間関係、性格、心の健康など、学生生活上の様々な悩みに関して、臨床心理士と大学カウンセラーが相談に応じている。相談内容によっては、より適切な機関や窓口、教員等の紹介等も行う。ハラスメント相談も行われ、ハラスメント全学学生相談窓口相談員を兼務する学生相談所の常勤相談員が毎年2回、講師となり部局窓口相談員への研修会も開催している。

また、理系学生に対する理系大学院生・学部生による補習サポートも理学・工学両研究科と協力し学生相談所がコーディネートしている。これは授業について行けなかったり、高校で学習不十分だった科目等の補



学生相談所カウンセラーのみなさん。前列中央が吉武清貴副所長

習を、先輩達が行うもので、支援を受けた学生の大半が一定の成果を上げている。

このように本学の学生相談所は積極的な予防活動を推進し、全学連携活動を重視することで、学生・教職員が一層健やかなキャンパス・ライフを送ることができるよう、様々な取り組みを展開している。

## Topics! 高校生を対象に「科学者の卵 養成講座」開講

高校1、2年生を対象とする「科学者の卵」養成講座が2009年度より3年間の予定でスタートした。これは高校生の科学への興味・理解を深め、「日常の不思議」を発見し解析する力を養い、併せてプレゼンと科学英語読解能力を高めることを主な目的としている。初年度は全国の高校1、2年生を対象に公募し、6月13日に第1回目の講義が行われた。受講生からは大変好評で、今後は段階的に講義・実験を積み重ねて行く中で未来の科学者を養成していく構想である。

<http://www.ige.tohoku.ac.jp/mirai/>

